Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism. Kanto Regional Development Bureau.



令和7年11月21日 栃木県道路メンテナンス会議

国土交通省関東地方整備局宇都宮国道事務所 栃木県、道路公社、栃木県内25市町 東日本高速道路(株)2事務所 (公財)とちぎ建設技術センター

「橋梁等の点検支援技術体験会」を行います

~点検支援技術等の活用による点検の負担低減を目指して~

この度、栃木県道路メンテナンス会議は、点検支援技術等の活用による点検の負担低減を 目指すことを目的として、「橋梁等の点検支援技術体験会」を行います。

点検支援技術等を実際に体験することによって、点検に携わる方々の技術力の強化を図ります。

1. 開催日時 : 令和7年11月28日(金) 13時00分~16時00分

2. 開催場所 : 栃木県小山市神鳥谷地先(国道50号 小山高架橋 高架下)【別紙1参照】

3. 実施内容 : (1) 小型ドローン技術の説明・体験

- (2) 点検ロボットカメラの説明・体験
- (3) 標識等支柱基部の非破壊検査の説明・体験
- (4)診断体験 V R、360度カメラの説明・体験
- (5) 画像診断システムの活用事例

取材を希望される報道関係者の方におかれましては、「別紙3」の事前登録書にて、 事前登録をお願いいたします。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 栃木県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 宇都宮国道事務所

電話:028-638-2181 (代表) メールアドレス:ktr-ukoku_hp@mlit.go.jp

副所長 町田 (まちだ) (内線:205) 保全対策官 石塚 (いしづか)(内線:405)

栃木県 県土整備部道路保全課 電話:028-623-2424

課長補佐(総括)藤田(ふじた)

- ※ 開催場所:国道50号 小山高架橋 高架下(神鳥谷交差点~神鳥谷(東)交差点)
 - ・JR 小山駅西口より徒歩25分(約2km)
 - ·JR 小山駅西口よりバス「竹の台市営住宅前」下車3分



橋梁等の点検支援技術体験会の概要

小型ドローン技術の説明・体験

非 GPS 環境下において、一定の離隔距離、角度、ラップ率を保ちながらの自動飛行が可能なドローンによるデモ飛行を実施し、モニターで近接画像が確認できる。

体験会では、支援技術の説明および、実際にドローンを操作し操作性等を確認する。







点検ロボットカメラの説明・体験

地上から高所型ポールを伸ばし、カメラで桁下状況を確認する。点検ロボットカメラの向き、倍率 (光学30倍ズーム)、撮影等をカメラから離れた操作端末(タブレットPC)から点検者が遠隔操作 できる。

体験会では、端末操作を実際に経験する。





標識支柱基部の非破壊検査の説明・体験

鋼製橋脚(歩道橋等)、標識柱、照明柱等の路面境界部(地表面下 5cm 程度)における減肉・孔食の有無を超音波式診断装置で簡易に調べることができる。

体験会では、サンプル鋼管を用いて非破壊検査を体験する。

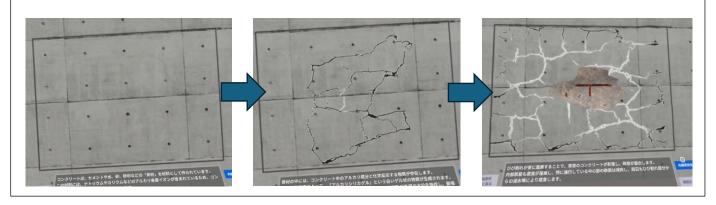




診断体験VR

本技術は、鉄筋コンクリート橋に発生する損傷について、VR空間内で橋梁部材の表面や内部の状況を確認しながら、損傷の進展状況や発生メカニズムを学習し、構造物の診断技術の向上に役立てる疑似体験が可能である。

体験会では、VRゴーグルを用いて ASR (アルカリ骨材反応) による損傷の進展を疑似体験する。



360度カメラの説明・体験

全方位を撮影できる360度カメラを伸縮ポールに取り付け、桁下状況等を撮影する。撮影画像は、任意の方向から確認できるので、狭隘部の損傷状況の確認に活用できる。

体験会では、撮影画像をタブレットに映し出し、画像アングルを操作する体験をする。



360° カメラ



画像診断システムの活用事例

コンクリート構造物の撮影画像から「ひびわれとひびわれ幅」を自動検出する画像解析システムである。

体験会では、事前にドローンによる撮影画像を使用して AI 解析をした判定画像の確認ができる。

撮影画像 A I 検出画像 ひびわれ幅ランク画像

事前登録書

令和7年11月28日(金)の「橋梁等の点検支援技術体験会」について、取材を希望される 報道機関におかれましては、事前に登録をお願いします。

※車でお越しになられる場合につきましても、併せてお知らせ下さるようお願いします。

提出期限:令和7年11月26日(水)12時00分まで

1.	報道機関名			

2. 氏名等

氏 名 (代表者のみ)	連絡先(携帯番号)	メールアドレス	人 数 (代表者含む)

3. 送付先

メールアドレス: ktr-ukoku_hp@mlit.go.jp

4. 問合せ先

国土交通省 関東地方整備局

宇都宮国道事務所 副所長 町田(まちだ)

保全対策官 石塚 (いしづか)

電話:028-638-2181 (代表)